



カンタベリー補習授業校

学校だより

第11号

令和7(2025)年12月13日 発行

校長 蛾名 博人

充実した三学期。緑の若葉のように大空に向かって大きく成長しました。



11月29日の小学部音読発表会の開会式でこんな話をしました。

「寿限無寿限無五劫のすり切れ海砂利水魚の水行末雲来末風来末食う寝るところに住むところ…。」

これは4年生の皆さんのが今日発表する「寿限無」のお話です。校長先生も小学生の時にこのお話を音読しました。50年前です。50年経っても覚えている宝物です。日本語の響き、リズム、楽しさ。音読はそれ

らが一杯詰まった宝物なんですね。今日の皆さんの目標はこれです。

小1・2 語のまとまりに気をつけて、大きな声ではっきりと読む。

小3・4 内容がよくわかるように、声の大きさや速さを工夫して読む。

小5・6 聞き手に内容がよくわかるように、声の大きさや抑揚、速さや間の取り方を工夫して読む。

間違ってもいいんです。周りを見てください。一緒に勉強してきたクラスの仲間がいます。大丈夫、みんなが一人一人を応援しています。みんなで音読するんです。みんながひとつになって目標を胸に、たくさんの宝物を心に刻んでください。

保護者の皆様、お忙しい中ご来校いただきありがとうございます。子どもたちが最高の環境の中で発表できるよう、ご協力をよろしくお願ひします。そして、今日家に帰ったら、こどもたちの頑張りを一杯褒めてあげてください。」

また、来賓としてお出でいただいたカンタベリー日本人会松本会長からは、このような嬉しい感想をいただきました。

「各クラスの生徒さんたちが、礼儀正しく「気をつけ、礼」の号令のもと、音読の発表が始まりました。小学1年生の初々しい姿に始まり、6年生へと学年が進むにつれて、感情豊かに堂々とした姿を披露してくださいました。音読する立派な姿は言うまでもなく、自分のクラスの発表を待つ間、そして終了後も皆静かにしている姿に、場をわきまえ、他者を尊重する姿勢が伝わり、感動を覚えました。このように、先生方の温かいご指導の下、保護者の皆さまの愛情とご支援に支えられ、先輩方の姿を見ながら学び、大きく成長していく生徒さんたちに、心からのエールを贈ります。」

—カンタベリー日本人会メール通信 12/4より一部抜粋—



卒業式（3月21日）のお知らせ（参加者への正式なご案内は4学期2月初旬予定です）

・参加者—小学部・中学部卒業生、中学部1・2年生、小学部5年生、

卒業生保護者、来賓、教職員全員、※卒業生の兄弟姉妹の希望者

※希望する卒業生の兄弟姉妹は保護者とともに式へ参加できます。（後日希望調査を実施します）

小学部1～4年生は2校時限（14:50）で下校となります。（安全管理面と学習内容から）通常より早めのお迎えとなりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。そのため小学部1～4年生の授業時数が2時間減となりますので、小学部1～4年生の4学期の授業料はその分が減額となります。

修了式（3月28日）通常の登下校時刻で今年度最後の授業と修了式を行います。

・参加者—在校生（小学部1～5年生、中学部1～2年生）

第46回 海外子女文芸作品コンクール（2025年11月）入賞のみなさんを紹介します。

学校賞 カンタベリー補習授業校受賞

詩 特選 小5
優秀 中3
佳作 小3



作文 優秀 小2
佳作 小2
佳作 小2
佳作 小2
佳作 小6
佳作 中2

俳句 特選 小6
優秀 小6
優秀 中2
佳作 小2
佳作 小3
佳作 小6

短歌 佳作 中1



3学期多くの児童生徒が読書に励み、「どんどん読書」の表彰を受けました。長い夏休みは本を読むチャンスです。親子でどんどん読書にチャレンジしてみませんか？